



Hachioji MAIL NEWS

輸送サービス労組 八王子地本

JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION-HACHIOJI



ホームページ

2021.6.19

No. 201



Twitter

八地申第 33 号
6 月 18 日
申し入れ

八高・川越線中編成ワンマン運転実施 に関する解明申し入れ



八王子支社より4月16日に「ワンマン運転の実施について」の提案を受けました。「変革2027」において「安全・安定輸送のレベルアップ」をベースとして、お客さまに提供する輸送サービスを質的に変革することを掲げ、「変革2027」実現に向けた施策の一つとしてワンマン運転の拡大を行い、運転室に整備する車載ホームモニタ（車両完結型）を導入することで安全は確保できると考え方が示されました。

八高・川越線は無人駅が多く保安装置も整備されていない駅があり、お客さま対応や異常時、災害対応も運転士と車掌で担い安全を確保してきました。そのような経緯で安全を確保してきましたが、今回提案された

ワンマン運転が内包する多くの課題が置き去りにされたまま、安全レベルを低下させないことが可能なのか疑問があります。

また、職場ではワンマン運転の実施について具体的な説明はなく、質問にも答えてもらえないのが現状ですが、車両改造やワンマン車両の機器取扱いについては施策実施に向けて着々と周知される一方、車両故障や不具合も発生し多くの不安や不満の声が出されています。安心して安全な鉄道による輸送サービスを提供し続けるために、下記の通り申し入れを行いました。

1. 八高・川越線でのワンマン運転実施を決定した根拠を明らかにすること。
2. ワンマン運転における運転士の業務内容を明らかにすること。
また、今後の車掌業務についての考えを示し、施策実施後の車掌が担う業務を明らかにすること。
3. 中編成でのワンマン運転における安全確保についての考え方を明らかにすること。また、終日ワンマン運転できる根拠を示すこと。
4. お客さまの安全確保及び利便性向上を目的とした新たな設備改善について明らかにすること。
5. 八高・川越線におけるこれまで発生した自然災害等を原因とした輸送混乱について明らかにすること。また、災害等の乗務員やお客さまの避難誘導についての考え方を示すこと。
6. 八高・川越線におけるこれまで発生した事故・事象を明らかにすること。また、中編成でのワンマン運転における異常時・機器故障対応についての考え方を示すこと。
7. ワンマン運転実施に伴い、必要な教育・訓練内容を明らかにすること。

安全第一で働きやすい労働環境の実現に向けて、団体交渉へ臨みます！